



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校
2023年10月6日14号 名上健一

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子どもの育成—

令和5年度 前期終了 御理解・御協力ありがとうございました

本日、令和5年度の前期課程が修了しました。前期の後半の一大行事である秋季大運動会は、インフルエンザ流行による学年閉鎖が重なり、10月14日(土)に延期となりました。子供たちは、練習の成果を保護者や地域の方々に披露できることを楽しみにしていましたが、非常に残念がっていました。しかし、運動会当日には、素晴らしい演技が披露できるものと確信しております。

さて、前期の学習や生活の評価として、本日通知表を配付しました。昨年と比較して内容が変更になっていることは、個別面談や学校だより「ほんきであれ」(9月7日号)でお知らせしてある通りです。この通知表を子供たちと一緒に保護者の方に見ていただき、伸びている点や頑張ったところは大いに褒めていただくと同時に、後期への課題を見つけ、何をどのように頑張るか具体的な目標を立てていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

最後に、子供たちは明日10月7日から5日間の秋季休業に入ります。まだまだインフルエンザの流行が下火になる気配がありません。十分に体調を整えていただき、10月12日(木)の後期始業式には、子供たち全員が元気な姿を見せてくれることを、職員一同楽しみにしています。

リモートでの補習授業 4・6学年



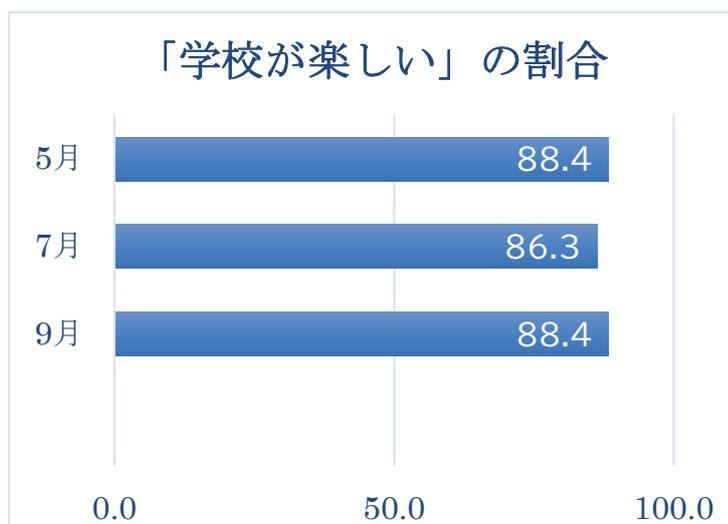
9月中旬から本校では、インフルエンザが大流行してしまいました。9月後半に6年生が、10月に入りす

ぐに4年生が学年閉鎖となってしまいました。運動会練習ができないだけでなく、学習の進捗が心配される状況でしたが、それぞれの学年の先生方が、工夫をして補習的な授業をリモートで行いました。朝の会から日課表に合わせて、授業しました。ほとんど全員の子供たちが参加(罹患者でも熱の下がっていて体調の回復している子供は参加)しました。学校側としても当日の子供たちの様子を確認できてとてもよかったと思います。

※学校だより「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。



前期 学校生活アンケート「学校が楽しいですか？」



学校生活アンケートの項目の中には、「学校は楽しいですか」という質問があります。それを過去3回にわたり集計してまとめたものが、左記のグラフになります。

子供たちにとって、学校は楽しく安全、安心な場でなければなりません。左記のグラフからは、86～88%の子供たちが「とても楽しい」「楽しい」ということがわかります。しかし、学校が目指すべきところは、その数値が100%になることです。

回答の中に「どちらでもない」「楽しくない」「まったく楽しくない」の回答もあることを肝に銘じ、全校児童が「楽しい」という気持ちになれるよう、今後も全力を尽くしていきたいと考えます。

後期から多古一小検定が始まります！

後期から多古一小検定を開始します。今年度も、2年生を対象に「かけ算九九検定」、4年生を対象に「都道府県検定」、そして6年生を対象に「歴史検定」を行います。

検定問題は、後日配付されるテキストの中から類似問題が出題され、合格点に達すれば級が一つずつ上がっていきます。また、「かけ算九九検定」は、学級内合格者が校長室で、問題を出題され、全問合格でかけ算九九名人となります。

たくさんの検定参加者を期待しています。

<都道府県検定(4年生)>(名)

級	令和3年度	令和4年度
1	1	1
2	2	5
3	7	11
4	10	25
5	19	31
6	28	29

<歴史検定(6年)>(名)

級	令和4年度
1	1
2	5
3	9

